

一般質問

3月19日、21日から22日、25日から26日の5日間にわたり、33名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案を交えながら、市長などの考えをたどりました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。
 ※議長と副議長は、町田市議会では一般質問を行わないことになっています。

各議員のタイトル下から一般質問の録画映像にアクセスできます。
 ※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



フェーズフリー 教育・防災ほか



松葉ひろみ(公明党)
 町田市のフェーズフリー教育を参考に町田市で取り組めることはあるか。
指導室長 例えば、社会科で政治について学習する際に、自助、共助、公助に目を向けさせ、災害時に自分にできることについて考えさせることなどができると考えられます。
子ども生活部長 保育現場などに反映できるかを検討し、日常の活動からの災害対応力の向上に努めていきます。



小児インフルエンザ他



おんじょう由久(公明党)
 小児インフルエンザワクチンの予防接種助成制度の導入を。高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種助成の経過措置終了に際する対策は。
保健所長 23年度の肺炎球菌定期接種の対象者には、直接通知をお送りしています。都の補助事業の内容を踏まえつつ、近隣自治体の動きを注視し研究していきます。
学校のWIFI環境



学校給食 公園周辺 状況



加藤真彦(自由民主党)
 できるだけ早く国の子どもでも通園制度(仮称)モデル事業に取り組んでいく必要があると考えるがどうか。
榎本副市長 幼稚園等での未就園児預かり推進事業の状況を踏まえ、待機児童の状況や他自治体の取組状況も注視しながら検討していきます。
園 学校給食でより多くの市内産農産物を供給するための課題と今後の取組は。



環境対策 地域交通



佐藤和彦(まちなみクラブ)
 町田市に水素ステーションは整備されるのか。
環境資源部長 旧境川クリンセンターの駐車場に整備できないか調査をお願いします。
園 形状などが課題であると分かりました。今後とも都と連携し、誘致に向けた検討を実現できるように進めたい。
園 南成瀬地区の学校統廃合により、学校の郷土資料は新たな学校に継承されるのか。



山崎団地のまじり



佐々木智子(日本共産党)
 モノレール延伸を見据えたまちづくり構想とは、山崎団地住民の声をどのように意見聴取しながら進めるのか。
都市づくり部長 自治会などで構成する検討会、団地に係る方々の意見を聞くためのワークショップを開催するなど、対話を重ねながら進めます。開催は24年度からの2か年を予定しているところで、内容について確認していきます。



都立中高一貫校 誘致要請は



吉田つとむ(無所属)
 一般の納税市民の立場からすると、市民が納税ではなく、町田市に寄付をして返礼品を受け取る方法はどう改善されているか。
財務部長 19年に地方税法等の改正により、ふるさと納税に係る指定制度が開始しました。区域内に住む住民への返礼品の提供は認められていません。そのため、町田市民への提供を終了しました。



不登校対策 鶴川団地



渡辺さとし(まちなみクラブ)
 不登校児童・生徒対策として、市の24年の学びの多様化へ向けた具体的取組は。
教育長 教育支援センターの開室日時の拡充や、小山市民センターにおいて分室の運営を行います。不登校の児童生徒及びその保護者を対象にした調査を実施していきます。
園 関係人口と定住人口増加を見据えた若い世代への創業支援策に対する市の考えは。



市内事業者 開発



森本せいや(まちなみクラブ)
 行政課題をデジタル技術で解決するスマートシティを目指す。市内事業者の力を積極的に借りて欲しい。
榎本副市長 誰一人取り残さない、人に優しいデジタル社会を目指していきます。
デジタル戦略室長 今後、事業者とのコラボレーションを積極的に進めていきます。
園 PFI方式は市内事業者が参入しづらい。参入要件



忠生まちづくり 能登半島地震



若林章喜(選ばれる町田をつくる会)
 忠生スポーツ公園第二次整備基本計画が完成したが、今後の忠生地区まちづくりは。
市長 都市づくりのマスタープランや、この3月に策定いたしましたモノレール沿線まちづくり構想に基づき、今後も市の各部署一丸となって取組を進めてまいります。
園 能登半島地震を受けて、市の支援・受援体制を問う。
政策経営部長 対策本部を



多文化共生 エンターテインメント



笹倉みどり(まちなみクラブ)
 多文化共生指針を策定すべきと考えるがどうか。
文化スポーツ振興部長 現時点では多文化共生指針を策定する予定はありません。
園 小中学校での日本語指導においては「特別の教育課程」を編成すべきと考えるが。
学校教育部長 より効果的な日本語指導を実施する上で、個々の児童生徒の特別の教育課程を編成し、計画的に指導



町田市教育支援センター
(町田市教育センター内)